

令和6年12月13日

工業系高校人材育成コンソーシアム千葉会長 小野祐司

(明星中学校・高等学校 特任顧問)

工業系高校の取り組みについて御報告します。

1

職員研修会

職員研修会の内容は、以下の通りです。

日 時：令和6年8月28日（水）
場 所：専門学校国際理工カレッジ 6号館
主 催：工業系高校人材育成コンソーシアム千葉
協 力：現代産業科学館
講 師：専門学校国際理工カレッジ
クリエイター学部 学部長（ゲームクリエイター科） 千野 正登 様
ゲームクリエイター科 柴田 大地 様
就職サポートセンター 所長 大木 正臣 様
テーマ：学校広報における動画の活用方法と動画の編集方法について学ぶ

令和6年8月28日（水）専門学校国際理工カレッジにおいて、学校広報における動画の活用方法と動画の編集方法をテーマに職員研修会を実施しました。SNS 動画広報の基礎知識から動画編集演習、応用テクニックと運用について学びました。

SNS 動画広報活動について、どのように人を惹きつけるのか、学校の魅力を最大限活かし伝えることが重要であると教えていただきました。更に、SNS の種類は様々ありますが、各工業系高校が取り入れ始めている Instagram の特徴として、画像や動画で学校の雰囲気を視覚的にアピールできることがあげられます。Instagram で学校の広報をする上で、コツコツと継続して投稿することがとても重要です。広報を始めたとしてもすぐには効果が出ないため、段々と投稿すること自体が苦痛になってしまいかかもしれませんが、投稿の頻度が少なくても、質の高いコンテンツを投稿することが重要と教えていただきました。

また、若者に人気の SNS・TikTok を活用し、工業系高校の実習中に出る音（機械加工音など）を「ASMR」（人の聴覚や視覚を刺激する、ゾクゾクしたり、心地よくなる音を収録した動画）として動画にすることで興味を持ってもらうきっかけになるのではないか、とアドバイスをいただきました。

動画編集演習では、動画編集ソフトウェアとして【DaVinci Resolve】を使用し動画の加工方法や、惹きつける効果的な動画の動かし方を学びました。このソフトは無料でありながら、ハリウッドの映画業界でも使用される高機能であり、バージョンアップにより機能追加も多々あります。使用方法の参考書や web サイトが多くあり、初心者でも使いやすいとのことでした。



学校広報活動や学校説明会の際に、今回学んだ内容を活かしていただければと思います。コンソーシアム事務局は、今後も職員の指導力向上支援になる研修を実施していきます。



2

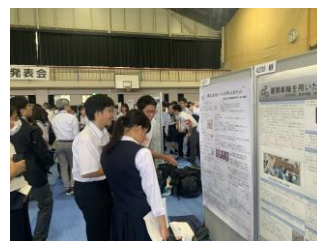
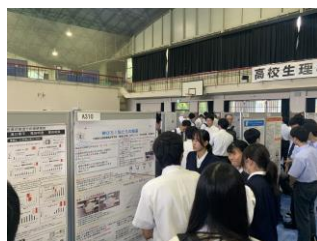
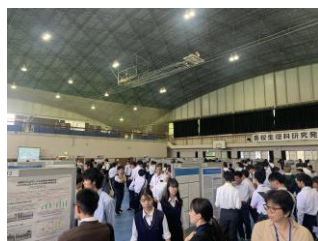
令和6年度 第18回 高校生理科研究発表会について

令和6年度 第18回高校生理科研究発表会の内容は、以下の通りです。

日 時：令和6年9月28日（土）
場 所：千葉大学 西千葉キャンパス体育館
主 催：千葉大学
共 催：千葉県教育委員会
分 野：物理Ⅰ 49件、物理Ⅱ 36件、化学Ⅰ 27件、化学Ⅱ 64件、
生物Ⅰ 57件、生物Ⅱ 58件、地 学 25件、数学・情報 68件

参加校は全国に及び、384チームが参加しました。多くの高校生が参加し、発表者は午前の部と午後の部に分かれ、さらにそれぞれ2グループに分かれてコアタイムが設定される、ポスターセッションの形式でした。他校の生徒や教員、大学の先生など多くの方からの質問を受け、アドバイスをいただき、校内だけでは味わえない活発な質疑応答がなされました。

県内工業系高校からは茂原樟陽高校より物理Ⅱ分野に1テーマ、化学Ⅰ分野に3テーマが参加し、他校の生徒や審査の先生方の前でも堂々と発表を行い、生徒たちや先生方の質問にも見解や実験から考察できることを客観的に伝える姿が見られました。



3

千葉県高等学校産業教育フェア・千葉県特別支援学校ものづくりフェアについて

令和6年度千葉県高等学校産業教育フェアの内容は、以下の通りです。

日 時：令和6年10月20日（日） 10:00～15:00
会 場：イオンモール幕張新都心
主 催：千葉県高等学校産業教育フェア・千葉県特別支援学校ものづくりフェア実行委員会
テーマ：“ワクワク感が止まらない”～専門学校・特別支援学校の学びのいろいろ～
参加校：県内専門高校（農業・工業・商業・水産・家庭・看護・情報・福祉・総合学科）
県内特別支援学校

職業に関する専門の学科・コースを持つ高校（農業・工業・商業・水産・家庭・看護・情報・福祉・総合学科）や特別支援学校で学ぶ生徒が、学習内容を発表し産業教育の魅力を県民の皆さんに広く知っていただくため、「千葉県高等学校産業教育フェア・千葉県特別支援学校ものづくりフェア」が開催されました。工業系高校からは体験コーナーとして、ねじ切り体験・電子回路工作・電気工事の結線作業体験を行いました。生徒が主体となり、子供から大人に向けて体験のアシストをしていました。生徒が製作した作品も展示しており、工業系高校の取り組みを知っていただきました。

また、農業科より農産物の販売や、家庭科からファッションショー、看護科から救命措置法などのイベントも催されました。



4

令和6年度 第40回 総合技術コンクール

令和6年度 第40回 総合技術コンクールの内容は、以下の通りです。

日 時：令和6年11月30日（土） 10：00～15：30

会 場：千葉県立市川工業高等学校

主 催：千葉県高等学校工業教育研究会

参加校：京葉工業、千葉工業（全・定）、市川工業（全・定）、清水、下総、東総工業、茂原樟陽、館山総合、天羽、君津青葉、姉崎

合計11校 13課程 170名

受賞校：溶 接 部 門	千葉県立市川工業高等学校（全日制）
機 械 設 計 製 図 部 門	千葉県立市川工業高等学校（全日制）
電 気 工 事 部 門	千葉県立清水高等学校
電 子 回 路 工 作 部 門	千葉県立市川工業高等学校（全日制）
化 学 分 析 部 門	千葉県立茂原樟陽高等学校
測 量 部 門	千葉県立京葉工業高等学校
建 築 設 計 製 図 部 門	千葉県立市川工業高等学校（全日制）
計 算 技 術 部 門	千葉県立茂原樟陽高等学校
ロボットコンテスト部門	千葉県立京葉工業高等学校
ライントレースカー部門	千葉県立京葉工業高等学校
（各部門の知事賞のみ記載）	



★産学官連携における中学生対象 工業の学び体験会 実施について

ワーキンググループ会議を取りやめ、「工業の学び体験会」を実施予定です。

「工業の学び体験会」とは、県内工業系企業による出前授業や企業見学を実施することで、中学生の勤労観や職業観を育むとともに、キャリア形成の一助とすることを目的としています。

また、企業との関わりを通じて、中学生の工業の学びに対する興味・関心を喚起し、将来の県内工業系企業を支える人材育成を目指します。

期 日：令和7年1月21日（火）

対 象：市原市立東海中学校生徒

場 所：午前 市原市立東海中学校（出前授業）

午後 三井化学株式会社（企業見学）

令和6年度第2回総会にて実施報告をさせていただきます。

★令和6年度第2回運営委員会及び令和6年度第2回総会について

・第2回運営委員会はメール開催とします。

・第2回総会（対面開催）

日 時：令和7年2月14日（金）

会 場：日本大学生産工学部津田沼キャンパス 39号館6階スプリングホール

時 間：14時30分～

12月下旬に会員様に御案内を発信いたします。

★第11回生徒研究発表会について

開 催 方 式：動画公開によるホームページ開催

動画公開期間：令和7年2月12日（水）～令和7年3月7日（金）

※「限定公開」設定としてパスワード設定して公開

（優秀賞3チームは令和7年3月28日（金）～令和8年1月30日（金）まで「公開」設定として YouTube にアクセスする全ての人が動画閲覧可能。）

審 査 員：コンソーシアム会員（企業22社・大学・関係機関等36団体・工業系高校10校）、工業系高校参加生徒、市原市立東海中学校生徒様

○会員様へ御連絡

生徒研究発表会の詳細（閲覧方法等）は1月下旬頃に御案内します。

○工業系高校の先生方へ御連絡

令和7年2月6日（木）までに工業教育研究委員の先生方を通じて①発表動画②要旨③参加者調査票を御提出ください。詳細は実施要項を御確認ください。

工業系高校人材育成コンソーシアム千葉事務局
事務局長（千葉工業高校教頭）岩井 孝二
TEL:043-264-6251 FAX:043-268-5524